

まちと劇場の ■ 技技交換所

佐藤こうじ 俳優の為の音響ワークショップ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、11月22日、23日にアートスペースにて上演する□字ック「掬う」で音響プランを担当する舞台音響家の佐藤こうじさんを講師に迎え、音響ワークショップを実施します。



佐藤こうじ (舞台音響家)
Sugar Sound 代表。中村高宏氏に師事。最近のプランニングとして、□字ック「掬う」(演出:山田佳奈)、オフィスコッターネ「さなぎの教室」(演出:松本哲也)、「内村文化祭'19 三茶」(内村光良単独ライブ)、東京成人演劇部「命、ギガ長ス」(演出:松尾スズキ)、底劇団ベニノ「絹入道忘却ノ儀」(演出:タニノクロウ)、DULL-COLORED POP「福島3部作」(演出:谷賢一)、FUKAIPRODUCE 羽衣「ピロートーキングブルース」(演出:糸井幸之介)、小松台東劇団員、日本舞台音響家協会会員



2019年11月20日 [水] 18:30~21:30

□場所=穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース □募集人数=15名 (申込順)

□講師=佐藤こうじ (舞台音響家) □アシスタント=日高ボブ美 (□字ック/俳優)

□受講料: 一般 1,000 円、高校生以下 500 円

豊橋のみなさんこんにちは! 舞台音響家の佐藤こうじと申します。市民と創造する演劇「はしっこ」「とよはしの街の物語」で音響を担当し、今年度の「穂の国のフランケンシュタイン-21名の怪物たち-(仮)」の音響プランも担当いたします。どうぞよろしくお願いたします。

演技と音は実はとても密接に関係しています。「音楽」「効果音」はもちろんのこと「セリフの間、音程、大きさ」「所作の音」や「無音」もその一つです。また「俳優の呼吸」にあわせることもとても重要です。

今回のワークショップは「音響の仕事を知る」「音楽/効果音とセリフ関係」「俳優に効果音を当てる」を中心にやりたいと思っています。アシスタントに□字ックから日高ボブ美さんをお迎えして進行します。楽しく学んでいただけたら幸いです。ご応募お待ちしております!

受講者募集

応募条件

■対象: 高校生以上で、舞台芸術に関心のある方、高校演劇、社会人劇団、アマチュアの俳優・スタッフの方

応募方法

■締切: 2019年11月11日[月] ※定員に達しない場合は、延長いたします。

■申込: オンライン: 劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX: 参加申込書に、必要事項を記入の上、プラット一階窓口または Fax(0532-55-8192)

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL 0532-39-8810 FAX 0532-55-8192

□主催=豊橋市、公益財団法人豊橋文化振興財団

2019年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



—まちと劇場の技技交換所—

劇場とまち、それぞれを裏で支えている技を、披露し、交換・共有する場、「まちと劇場の技技交換所」を開設します。ちょっとしたコツのようなものから、熟練した職人技まで、まずは劇場の技を体験してみてください。